

広汎子宮全摘術(前日入院)

様

	入院当日 (/)	手術当日 (/)	術後1日目 (/)	術後2日目 (/)	術後3-5日目 (/ ~ /)	術後6・7日目 (/ ~ /)	術後8・9日目 (/ ~ /)	術後10-14日目 (/ ~ /)	術後15-28日目 (/ ~ /)
安静度	制限ありません	手術後はベッド上安静です 手術後2時間より寝返りが可能です	歩行が可能です (初回歩行は看護師が付き添います)	術後1日目で歩行ができなかった場合 再度付添いにて歩行を実施します 歩行できれば制限ありません					
与薬	昼食後より点滴を開始します 夕方に一度点滴をとめます 15時に下剤を内服します 21時に(必要時)眠剤をお渡しします	9時頃より点滴を開始します 手術後痛みが強い場合は鎮痛剤を使用します 夜間眠れるように環境を調整します 必要時 薬剤を検討します	点滴を行います 採血結果で抗血栓薬の点滴を行います	点滴を行います (点滴の本数は食事内容で変更があります) 食事が5分粥になるまで点滴は行います 抗血栓薬の点滴は術後3日目で終了となります 流動食が開始したら痛み止めと胃薬をお渡しします 3分粥開始後便を柔らかくする薬をお渡しします					
処置	身長と体重の計測をします 足首の採寸をします (弾性ストッキングの採寸) 剃毛・お臍の処置を行います	8時頃までに手術着に着替え、 弾性ストッキングを履いて下さい 手術後は 心電図モニター装着・酸素投与・ 血栓予防のフットポンプの装着を行います ・お腹に管が入ります ・背中に痛み止めの管が入ります	心電図モニター 酸素を外します 腹部の管の消毒があります ※管が抜けるまで 歩行が出来たら フットポンプを外します	背中 → お腹	背中 の管を抜きます (4日目) お腹 の管を抜きます (状態により抜去時期は変化します)	退院前に診察があります (内診) 退院は体調や創部の 状況により退院が決定します			
排泄		手術中に尿の管を入れます	尿の管が挿入中です			尿の管を抜き、排尿訓練が始まります 時間毎に意識して排尿し、水分をとります 定期的に膀胱に残っている尿量を測定するため導尿をします			
看護	検温を行います(1-2回/日) 入院生活・手術経過について パンフレットを使用しながら 担当看護師より説明があります 手術室看護師より説明があります	手術前・後 検温を行います (2~3回/日) 手術後4時間おきに検温を行います	検温を行います (3回/日) 朝は洗面介助を行います (歩行できるまで) 日中に体拭きを行います	検温を 行います (2回/日) 洗髪が できます	検温を行います (1回/日) 退院指導を術後7日目以降に行います 医師の許可が出たらシャワー浴ができます				
食事	常食です 昼食後は禁食です	飲水は 7 : 00 までです それ以降は何も口にしないで下さい	禁食です 朝から水が飲めるようになります	医師の許可がでたら、食事開始となります 状態に合わせて1日ごとに流動食→3分粥→5分粥→全粥→常食に変更します					
検査	採血を行います		採血・採尿・部屋で レントゲン撮影を行います	4日目・7日目に採血・採尿・レントゲン撮影 を行います					

手術室へ行く時間は()時()分です。ご家族の方は()時()分までへ病棟にお越し下さい。
オムツ・腹帯・尿取りパッドは入院時にひとつずつお預かり致します。
洗面用具・着替え・オムツなどは手術後に使用しますので、取り出しやすいところにおいてください
化粧は落として下さい。手術着はショーツ以外全てはずし、素肌の上に着用して下さい。
コンタクトレンズ・時計・指輪・ネックレス・ピアス・ヘアピン・入れ歯等は全てはずし、貴重品は貴重品BOXに入れて鍵はバックにしまってください。
手術室へ行く15分前に、トイレを済ませて下さい。
手術室へは歩いて行きます。手術後のお迎えに行くベッドを用意するため、ベッド、オーバーテーブルの上には私物を置かないようお願い致します。
★上記の経過表は予定です。状況により変更になることもあります。